



鳥取市教育センターだより

第5号 平成27年9月9日発行

〒680-0053
鳥取市寺町150番地
TEL 0857-36-6060
FAX 0857-26-3878
E-mail
kyo-center@city.tottori.lg.jp

“障子を開けてみよ 外は広いぞ”

夏休みも終わり、各学校には子ども達の元気な姿があふれていることと思います。今年の夏は、台風や前線による集中豪雨や自然災害が各地で発生し、全国各地で多くの方が被災され、今も避難生活をしておられる方もおられます。心よりお見舞い申し上げます。

さて、8月18日（火）に実施された鳥取市小・中学校全教職員対象研修会で、兼務教員の発表に引き続いて、『次代を担うとっとり教職員派遣事業』の前期4名の研修報告が行われました。本事業は、鳥取市の小・中学校教職員を研修生として、鳥取市の重点課題である「学力向上」、「学校不適應の解消」に先進的に取り組み、成果をあげている県外の学校等に1週間派遣し、鳥取市のリーダーとなる自覚と意欲を持った教職員の育成及びその成果を全教職員に広げていくことを目的として実施されています。

前期の派遣者は、派遣先学校において授業を参観するだけでなく、授業を行ったり、部活動に参加したり、各校の行事や研究大会に参加し、その実際を体験したり、派遣先教育委員会から教育行政全般についての説明を受け、市全体の教育目標や具体的な施策等についても全般的に研修しました。

研修会の感想では、先進校の実践を目の当たりにして、「これこそが、“障子を開けてみよ 外は広いぞ”である」とか、「研修者が直に体験した具体的な報告であり明日からの実践に活かせる」等、研修報告を前向きに捉えていただいたものが多く、今後への意欲の喚起と具体的な方策を示すことができ、有意義な研修になったと思います。

派遣の先生方は、自分自身の研修内容を鳥取市教職員全体によりよく伝えたいと報告の内容を繰り返し検討され、発表練習も行いました。今回の研修会が有意義な研修となったのも、兼務教員の2名の先生方も含め、発表者の先生方全員のご努力のおかげだと思います。本当に感謝いたします。

ただ、研修会で「学んだこと」、「やろう、やりきろう」と各先生方が感じられたことを検討し、それぞれの実践に活かしていくことこそが、本当の研修の成果であると思います。今回の研修会の成果が問われるのは「これから」だと考えています。

本センターのホームページにも、『次代を担うとっとり教職員派遣事業』の前期4名の先生方の「研修報告」と「研修会の感想の一部」を記載していますので、是非、ご覧ください。



9月行事

- 15日（火）巡回教育相談（末恒地区公民館）
- 16日（水）きなんせ！English World キャラバン（美和小・江山中、国府東小・国府中）
- 17日（木）巡回教育相談（市教育センター）
- 30日（水）きなんせ！English World キャラバン（湖南学園）

教育支援係

夏季休業中に行った研修会について紹介します。

第2回生徒指導専任相談員研修会

8月6日(木)

今回は臨床心理士の木原良子先生をお招きし、「子どもの特性を踏まえた支援～相談室での生徒への関わり方～」という演題で、講演・演習をしていただきました。



【生徒指導専任相談員の感想より】

- 先生のお話にあった「その人ができていること、何に困っているかをしっかり見取り、支援を行っていきたいです。
- 安心感があるから「次のことをやってみよう」と思える（心の健康が一番）ということが心に残りました。子どもたちにとって安心、信頼できる相談員になっているかと反省しました。

ひびきセミナー

中ノ郷中学校 ・ 福部小学校
8月5日(水) 8月19日(水)

「ひびきセミナー」の事例研修は、当該児童生徒の支援会議であるとともに、子どもの特性をとらえ、支援方法を考える手法を学ぶ指導力向上研修でもあります。先生方の話し合いで出てきた特性の捉えや、支援方法のアイデアに加え、エール（鳥取県発達障がい者支援センター）の三矢所長さん、綾女課長補佐さんの助言をいただきながら、さらに見方や考え方を広げることができました。



【先生方の感想より】

- ADHDの特性や、自分のすべきことが分かった。他の生徒の事例研もしたい。（中ノ郷中）
- 夏休み明けにすぐに実践できる。自尊感情を高めるためには、「感情の共有」が必要だと学んだ。（福部小）

研修企画係

講師研修会

「信頼と絆で・・・」

8月20日（木）に「児童生徒理解」をテーマに研修を行いました。学校生活の中心となる授業に関する事例について、校種・担当別の小グループで、手立てに関する大変熱心な意見交換が行われました。その後、指導主事から話を聞き、演習内容について理解を深めました。夏休み明けに向けて気持ちを引き締め、意欲を高める機会になりました。

《参加者の感想》

- ・全く自分が考えていなかった手立てや視点をもらえた。周りに相談する大切さを学んだ。
- ・子どもたちの目線に立つことを再認識し、今できることをしっかり考え、学び続けたい。
- ・初めて担任し「教育って愛を与え、愛を与えられるものなんだ」と感じている。今回の研修で他の学校の先生方から実践例を聞き、心がわくわくした。明日から頑張りたい。



ICT 活用に関する研修会

8月7日（金）に、市内小・中学校に導入している授業支援ソフトウェア Sky Menu を含め、ICT を活用した児童生徒の学習意欲を高める授業づくりに生かすため、中ノ郷中学校を会場に研修会を行いました。タブレット端末を使った協同学習を体験したり、学校における情報セキュリティ対策について学んだりしました。



画面を合体し、発表ノートを共有

教師力向上サポート研修

8月3日 面影小学校

若い先生方3名と、普段の学級経営で困っていることを共有し、手立てや大切にしたい視点について研修しました。

《参加者の感想》

- ・具体的なアイデアをさっそく実践したい。
- ・子どもと接する時は、教師の様々な仕掛けが必要だと感じた。
- ・こんな子どもになってほしいという思いを伝えたい。

8月6日 青谷小学校

校内夏季研修として、実際のノート指導の実践資料を持ち寄り、自力解決で自分の考えを持ったリ、練り上げで伝え合い学び合ったりするための指導のあり方について研修しました。

